

としょかんゆうびん

幼児向け 令和4年 秋
相生市立図書館 0791-23-5151

10・11・12月のこどもげきじょう&カレンダー

■ おやすみ

10月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	*	*	*	*	*

10/23 (日) 10:30~12:00

みんなあつまれ 秋のおはなしいっぱい!!

おはなし会

絵本『アンガスとあひる』

おはなし「絵すがた女房」ほか

ブックカバーづくり

「オリジナルブックカバーを作ろう！」



11月

開館時間・・・あさ9時～よる7時

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	*	*	*

11/20 (日) 11:00~11:30

リコーダー「秋風コンサート」



11/27 (日) 11:00~11:30

おはなし会

絵本『くまのコールテンくん』

おはなし「ブレーメンの音楽隊」

12月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

12/4 (日) 11:00~11:30

人形劇「かさじぞう」



12/24 (土) 10:30~11:30

えいが会「つるのおんがえし」

「おじいさんと不思議なおくりもの」ほか

12/25 (日) 11:00~11:30

おはなし会

絵本『コールテンくんのクリスマス』

おはなし「びんぼうこびと」



こどもげきじょうの

スタンプカードをつくろう

スタンプが5つあつまるごとに、**お楽しみ**があるよ!

★スタンプカードをもっているひと

- ・こどもげきじょうの行事にたくさん参加して、
どんどんスタンプをあつめてね。
- ・なくしてしまったら、もういちどもらえます。

ただし、スタンプは最初からあつめてね。

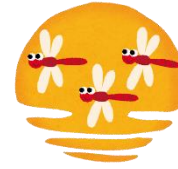
★スタンプカードをもっていないひと

- ・図書館にあそびにきたら、もらえます。
- みんなであそびにきてね♪



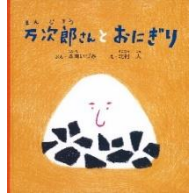
としょかん 図書館からのおねがい

- ・体調の悪い人は、行事に参加できません。
- ・図書館に来るときは、検温、手指の消毒、マスクの着用をお願いします。



『万次郎さんとおにぎり』 本田 いつみ//ぶん 北村 人//え 福音館書店 P-ホ

万次郎さんは、田んぼでとれたお米でおにぎりをつくりました。できあがったおにぎりにのりをまいて、あと1つになったとき、のりが足りなくなりました。万次郎さんがのりをさがしているあいだに、おにぎりたちはころころ、飛び出してしまいました。おにぎりたち、いったいどこへ行くのでしょうか。ついつい、おにぎりが食べなくなる一冊です。



『もりのてぶくろ』 八百板 洋子//ぶん ナターリヤ チャルーシナ//え 福音館書店 P-ヤ

森に、きれいな黄色い葉っぱが落ちていました。通りすがりの動物たちが、葉っぱに手をあてて、大きさをくらべます。大きい？小さい？さて、最後にやってきたのは、だれでしょう？森の中で、時間がゆったりと流れていくのがわかります。とても秋らしい、なんだか心がほっとする絵本です。



『きつねのおふろ』 国松 エリカ//作 絵 偕成社 P-ク

おなかをすかせたきつねがいました。うさぎやとりを食べたいきつねは、いいことを思いつきます。大きなおふろをつくって動物たちをあつめ、いっきに食べてしまおうとしたのです。ところが…。えものがほしくて始めたおふろだったのに、なかなか思うようにできないきつね。動物たちはみんな、気持ちよさそう…。おなかはいっぱいにならなかったけれど、おふろに入ってしまうえば、きつねのモヤモヤした気持ちもきっと、晴れますよね。

『ふたりはいつも』 アーノルド ローベル//作 三木 卓//訳 文化出版局 P-ロ

相生市立図書館が「としょかんおすすりめえほん 100」に選んでいる、『ふたりはともだち』のがまくんとかえるくんのシリーズ。

がまくんとかえるくんは、いつだってお互いをやさしく思いやる大親友。ふたりでそりすべりをしたり、おちばをいっぱい集めたり、プレゼントを贈りあったり…。可愛らしいふたりといっしょに、季節の移り変わりを味わってみませんか？5つのおはなしが入っています。

『3びきのくま』

トルストイ//ぶん バスネツォフ//え おがさわら とよき//やく 福音館書店 P-ト

あるひ、森に迷いこんだ女の子がみつけたのは、3びきのくまがすむ家でした。女の子は、何も知らずに家の中へ。おなかですいていたので、机の上にあったスープをひとくち、のみました。しまいには、ベッドでひと眠り…帰ってきたくまの家族は、びっくり。少し声色を変えたりして、それぞれのくまになりきって読んでみると楽しいですよ。

ほかにもあるよ！おすすめのえほん

『ベンジーのもうふ』

マイラ ベリー ブラウン//文 ドロシー マリノ//絵 まさき りこ//訳 あすなろ書房 P-7

ベンジーは、あかちゃんのと看のもうふが大好き。幼稚園に行くときも、夜寝るときも、いつもだいにもっていました。

あるひ、なかよしのトルーディーがもらってきたこねこが、ずっとなき続けているので、となりにすむペンジーたちも困っていました。そこで、ベンジーが…。

家族に温かく見守られて、だんだん「おにいちゃん」になっていく姿が描かれています。

『ねずみのなるき』 さとう わきこ//作 絵 フレーベル館 P-4

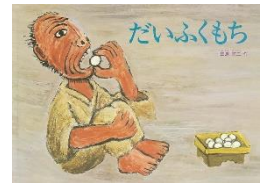
登場するのは、ねことねずみ。食べられそうになったねずみが、ねこに「ねずみのなるき」のたねをわたしました。ねこは、わくわくしながらもらったたねを植えます。

まだかまだかと待って、やっと実がなつたと思つたら…。

予想外のラストが待っています。ねことねずみ、なかよくすればいいのね。

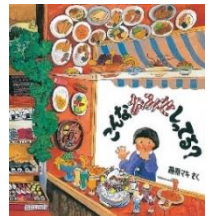
『だいふくもち』 田島 征三//さく え 福音館書店 P-4

貧乏でだらけてばかりの、ごさくという男がいました。あるとき、おなかをすかせたふしぎな「だいふくもち」に出会います。しつこくあずきを欲しがるので、もちの上のにのせてみると…。ふしぎなだいふくもちのおかげで、ごさくの暮らしにも変化がおきます。



『こんなおみせしってる？』 藤原 マキ//さく 福音館書店 P-7

昔ながらの懐かしいお店がたくさん出てきます。駄菓子屋さんは今でも目にしますが、お豆腐屋さんなんてもう見かけないですね。昔はこんなお店があつたんだ！と、驚かされるばかりです。レトロな商店街にタイムスリップした気分を楽しめます。



『ずんずんばたばたおるすばん』 ねじめ 正一//文 降矢 なな//絵 福音館書店 P-ネ

男の子が、買い物に出かけるお母さんをお見送り。すると、家の中は大さわぎ！おしれの中、冷蔵庫の中、階段やベランダ、家のあちこちに、動物たちがいるのです。ギュウギュウでおしつぶされそうだけれど、とっても楽しそう。

この絵本があれば、おるすばんもさみしくないよね？



『いってらっしゃーいってきまーす』 神沢 利子//さく 林 明子//え 福音館書店 P-カ

おかあさんが会社に出かけたあと、おとうさんと一しょに保育園に行くなおちゃん。たばこ屋のおばあちゃんやお友達に、元気よくあいさつをして、保育園でのびのびと過ごすなおちゃんの姿が、とても可愛らしい絵本です。親子でおはなしを楽しんだあとは、晩ごはん。今日のメニューはなんですか？



『ねむれないふくろうオルガ』 ルイス スロボドキン//作 三原 泉//訳 偕成社 P-7

ちっとも眠れない！困ったオルガは、眠れる方法を教えてもらおうと、ちょうろうさまのところへいきました。ちょうろうさまの言う通りにしても、やっぱり眠れません。森の仲間たちの眠り方を、オルガも同じようにやってみたけれど、うまくいきません。

しょんぼりしていると、通りかかったつぐみが、おすすめの眠り方をみんなに教えてくれました。オルガはぐっすり眠ることができるのでしょうか？

『とりかえっこ』 さとう わきこ//作 二俣 英五郎//絵 ポプラ社 P-7

あそびに出かけたひよこ。「ぴよぴよ」と鳴きながら歩いていくと、ねずみに出会いました。

「なきごえとりかえっこしようよ」。いろんな動物とすれちがうたびに、なきごえをとりかえっこします。おそいかかってきたねこもびっくり。帰ってきたひよこを見て、おかあさんもびっくり。なきごえの表現が楽しい、ほのぼのとした絵本。

『もっとおおきなたいほうを』 二見 正直//作 福音館書店 P-7

王さまがいました。王さまは、お気に入りの大砲を打ちたくてしかたがありませんでした。あるひ、おいしい魚がとれる川にキツネが来ていることを知り、大砲でドカン！キツネは逃げていきました。ところが…。

思わず、「おおっ」と声が出る、さいごまで目が離せない一冊です。



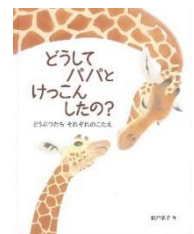
『どうしてパパとけっこんしたの？ どうぶつたちそれぞれのこたえ』

桃戸 栗子//作 福音館書店 P-7

こんなふうに、お子さんからたずねられたことはありますか？なんと答えますか？

動物のお母さん、お父さんならなんと答えるのでしょうか。キリンやライオン、カピバラなど、いろいろな親子の会話がきこえてきます。

絵本の最後には、動物の「結婚」や「恋」にまつわる豆知識が紹介されています。



『しあわせなふくろう』

チェレスチーノ ピヤッチ//え ホイテマ//ぶん おおつか ゆうぞう//やく 福音館書店 P-7

古い石のかべの中に、仲のよい2羽のふくろうがすんでいました。すぐ近くの小屋では、色々な

りがくらししていました。小屋のとりたちはいつも同じことのくり返しで、けんかばかり。どうしてあのふたりはけんかをしないのかな？とりたちは、ふくろうを見てふしぎに思いました。みんなでわけを聞いてみると…。



『ジャリおじさん』 おおたけ しんろう//えとぶん 福音館書店 P-7

ジャリおじさんは、いつも海をながめています。あるひ、うしろをふり向くと、道が長くつづいていました。歩いていくと、向こうからピンク色のワニがやってきました。おじさんは、「ジャリジャリ」とごあいさつ。ほかにも愉快的なキャラクターが出てきます。鼻の先に、“ひげ”があるんです。変わったおじさんの、おかしな冒険について行ってみませんか。